badri	gleki	catke	lacpu
barda	cmalu	bartu	nenri
cikna	sipna	cilre	ctuca
cirko	cpacu	lenku	glare
verba	makcu	mamta	patfu
nanmu	ninmu	nixli	nanla
nakni	fetsi	fanmo	krasi
stizu	jubme	linto	tilju
viska	tirna	pinxe	citka
cliva	penmi	prami	xebni
clani	tordu	solri	lunra
jarki	ganra	dunli	frica

x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)を引く / 引っ張る	x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)を押す	x _I は x ₂ (事)に関して嬉しい / 幸せ / 幸福 / 上機嫌	x ₁ は x ₂ (事)について悲しい / 落胆している; x ₂ は x ₁ を悲し ませる
x ₁ は x ₂ の中(にある); x ₁ は内 部 / 内側; x ₂ は x ₁ を内蔵する	x ₁ は x ₂ の外 / 外部 / 外側	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃ (比較対象)の中で小さい	x ₁ は x ₂ (性質)に関して、x ₃ (比較対象)の中で大きい
x ₁ は x ₂ (生徒 / 門下生)に x ₃ (命題)・x ₄ (題目)を x ₅ (方法) で教える	x ₁ は x ₂ (命題)・x ₃ (題目)を x ₄ (情報源)から x ₅ (方法)に よって習う	x _I は寝ている; x _I は眠る	<i>x₁</i> は目覚めている
x ₁ は x ₂ (基準)において熱い / 暖かい / 温い	x ₁ は x ₂ (基準)において冷たい / 涼しい	x ₁ は x ₂ (対象)を x ₃ (起源)か ら入手する	x ₁ は x ₂ (物 / 者)を x ₃ (所)で 失う; x ₁ は x ₂ (性質)を x ₃ (状 況)で失う
x ₁ は x ₂ の父親	x_I は x_2 の母親; x_I は母性的	x _I は x ₂ (性質)に関して成熟し ている; x _I は成人 / おとな	x ₁ は x ₂ (年齢)の、x ₃ (観点)で の子供
x ₁ は x ₂ (年齢)・x ₃ (基準)の 少年 / 未成熟の男	x _I は x ₂ (年齢)・x ₃ (基準)の 少女 / 未成熟の女	x ₁ は女(の人)	x _I は男(の人)
x _I (所 / 事)は x ₂ (物 / 者 / 事)の起源 / 根源 / 発祥地	x ₁ は x ₂ (物 / 過程)の終わり	x ₁ は x ₂ (生物種)の、x ₃ (体現 性質)に基づく女性 / 雌; x ₁ は 女性的	x ₁ は x ₂ (生物種)の、x ₃ (体現 性質)に基づく男性 / 雄; x ₁ は 男性的
x ₁ は x ₂ (基準 / 観点)におい て重い	x ₁ は x ₂ (基準)において軽い / 軽量	x _I は x ₂ (素材)・x ₃ (脚 / 柱 / 台座)の机 / テーブル / 台	x _I は椅子 / 腰掛 / ベンチ
x ₁ は x ₂ を食べる	x ₁ は x ₂ (液体)を x ₃ (容器 / 起源)から飲む	x ₁ は x ₂ (対象音声)を x ₃ (環境音声)にたいして聞く; x ₂ が x ₁ に聞こえる; x ₁ には聴覚がある; x ₂ は可聴音	x ₁ は x ₂ を x ₃ (状態条件)のも と視覚する; x ₁ には x ₂ が見え る; x ₁ には視覚能力 / 光学的 感知能力がある
x ₁ は x ₂ (物 / 者 / 事)を憎む; x ₁ は x ₂ にたいする怨恨を抱い ている; x ₂ は憎らしい	x ₁ は x ₂ を愛する / にたいして 愛情が湧く	x ₁ は x ₂ に x ₃ (所)で会う	x ₁ は x ₂ から x ₃ (経路)によって 離れる / 発つ / 別れる / 去る; x ₁ は x ₂ を残す
x ₁ は地球の月; x ₁ は x ₂ の主 要衛星	x _I は x ₂ (惑星)の太陽 / 恒星	x ₁ は x ₂ (方向)・x ₃ (尺度)に関 して短い	x ₁ は x ₂ (次元 / 方向)・x ₃ (照 合枠)において長い
x ₁ は x ₂ と、x ₃ (性質)に関して 違う / 異なる	x ₁ は x ₂ と x ₃ (性質)に関して 同等	x ₁ は x ₂ (次元)・x ₃ (基準)にお いて広い / 幅がある / ワイド	x ₁ は x ₂ (次元)・x ₃ (基準)にお いて狭い

jmive	morsi	xamgu	xlali
menli	xadni	ruble	tsali
detri	tcika	betfu	birka
cutne	degji	flira	jamfu
kanla	kerfa	kerlo	moklu
nazbi	stedu	tuple	xance
bolci	cukla	linji	mokca
plita	blabi	blanu	crino
grusi	pelxu	skari	xekri
xunre	grute	spati	srasu
tricu	xrula	bitmu	drudi
loldi	dertu	tsani	tumla

x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (基準)で 悪い / 粗末	x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (基準)で 良い / 好ましい	x1 は死んでいる / 生が無い	x ₁ は x ₂ (観点 / 基準)におい て生きている; x ₁ は生物 / 生 体 / 有機体
x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (観 点)で強い	x ₁ は x ₂ (性質)・x ₃ (基準)にお いて弱い / ひ弱 / 虚弱 / 微弱 / 華奢	x_I は x_2 の肉体; x_I は身体的	x ₁ は x ₂ (本体)の精神 / 心 / 悟性; x ₁ は心的
x ₁ は x ₂ (本体)の腕	x1 は x2 (本体)の腹 / 胴部	x ₁ (時 / 分 / 秒)は x ₂ (事)の、 x ₃ (日)・x ₄ (所)における時刻	x _I (数)は x ₂ (事)・x ₃ (所)・x ₄ (暦)の日付
x ₁ は x ₂ (本体)の足	x _I は x ₂ (本体)の顔; x _I は表 情的	x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所 / 肢)の指	x ₁ は x ₂ (本体)の胸 / 胸腔
x ₁ は x ₂ (本体)の口	x ₁ は x ₂ (本体)の耳 / 聴覚器 官; x ₁ は聴覚者	x ₁ は x ₂ (本体)・x ₃ (箇所)の 毛 / 髪	x _I は x ₂ (本体)の目 / 眼 / 視 覚器官; x _I は視覚者
x ₁ は x ₂ (本体)の手	x ₁ は x ₂ (本体)の脚	x ₁ は x ₂ (本体)の頭 / 頭部	x _I は x ₂ (生体)・x ₃ (鼻腔)の鼻
x ₁ は x ₂ (時間 / 空間)における 点; x ₁ は0次元	x ₁ は x ₂ (点集合)の間の線	x _I は(二次元的に)円い; x _I は 円 / ディスク	x ₁ は x ₂ (素材)の球体 / ボー ル; x ₁ は丸い
x ₁ は緑色	x ₁ は青色	x ₁ は白色	x _I は x ₂ (点の集合)による二次 元の面(平面)
x ₁ は黒色	x ₁ は x ₂ (色相)の、x ₃ (視覚 者)にたいする、x ₄ (条件)にお ける色	x ₁ は黄色	x ₁ は灰色 / グレー
x ₁ は x ₂ (種類)の草 / 草原 / 原っぱ	x ₁ は x ₂ (種類)の植物(草木 / 葉 / 花); x ₁ は植物性	x ₁ は x ₂ (種類)の果実 / フ ルーツ	x _I は赤色 / クリムゾン
x _I は x ₂ (本体)の屋根 / 天井 / 屋上 / 蓋	x ₁ は x ₂ ・x ₃ を隔てる、x ₄ (構 造体)の壁 / 垣 / 塀 / フェン ス	x ₁ は x ₂ (種類)の花	x _I は x ₂ (種類)の木 / 樹木 / 立ち木
x ₁ は x ₂ (位置)における陸 / 大 地の広がり	x ₁ は x ₂ (所)の空 / 天空	x ₁ は x ₂ (所 / 起源)・x ₃ (成 分)の土壌 / つち	x ₁ は x ₂ の床 / 底面

xamsi	berti	snanu	stici
stuna	cnita	crane	gapru
pritu	trixe	zunle	cerni
donri	nicte	vanci	crisa
critu	dunra	vensa	sanli
vreta	zutse	binxo	cmene
dasni	djacu	djuno	dunda
fagri	ganse	gunma	jbena
kakne	kelci	klama	kufra
lamji	manku	melbi	minji
mutce	namcu	nelci	pendo
pilno	remna	sisti	stali

x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における西方 / 西側	x _I は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における南方 / 南側	x ₁ は x ₂ にたいして x ₃ (照合 枠)で北方 / 北側	x ₁ は x ₂ (領域 / 惑星)・x ₃ (液 体成分)の海 / 海洋
x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における上方 / 上側	x ₁ は x ₂ (比較対象)・x ₃ (照合 枠)の前方 / 前側	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における下方 / 下側	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における東方 / 東側
x ₁ は x ₂ (日)・x ₃ (所)の朝	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における左方 / 左側	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における後ろ / 後方 / 後側 / 裏側 / 背後 / リア	x ₁ は x ₂ に対して x ₃ (照合枠) における右方 / 右側
x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の夏季	x ₁ は x ₂ (日)・x ₃ (所)の夕方 / 夕暮れ / 晩	x ₁ は x ₂ (日)の x ₃ (場所)にお ける夜	x ₁ は x ₂ (日)・x ₃ (所)の昼間 / 日中; x ₁ は昼行性
x ₁ は x ₂ (所)に x ₃ (脚 / 支え) で立つ	x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の春季	x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の冬季	x ₁ は x ₂ (年)・x ₃ (所)の秋季
x ₁ (文字列)は x ₂ の、x ₃ (者)に よる名称; x ₃ は x ₂ を x ₁ と呼 ぶ; x ₂ は x ₁ と呼ばれている	x ₁ は x ₂ に x ₃ (条件)の下で成 る / 変身する	x ₁ は x ₂ (表面)に座る / 着席 する	x ₁ は x ₂ に寄り掛かる / もたれ る / 横たわる
x ₁ は x ₂ を x ₃ (者)に与える / 贈る / 授ける	x _I は x ₂ (命題)・x ₃ (題目)を x ₄ (認識体系)で知る	x ₁ は水; x ₁ は水溶性 / 含水の	x ₁ は x ₂ を x ₃ (着用様式)で着 ている / 履いている / 被って いる / 身に付けている
x_1 は x_2 (産主)による x_3 (日 時)・ x_4 (所)の生まれである; x_2 は x_1 の産みの親	x1 は x2 (要素)からなる群 / 団	x ₁ (者)は x ₂ (性質)を x ₃ (手 段)によって、x ₄ (環境条件)の もと感知 / 感得する / 感じ取 る; x ₁ は x ₂ にたいして敏感 / センシティヴ	x ₁ は x ₂ (燃料)・x ₃ (酸化料)に よる火 / 炎
x ₁ は x ₂ (環境性質)について 快適 / 心地良さを感じる	x ₁ は x ₂ (終点)に x ₃ (起点)か ら x ₄ (経路)を x ₅ (方法)で行く / 来る	x ₁ は x ₂ (道具 / 方法)で遊ぶ	x ₁ は x ₂ (事)が x ₃ (条件)にお いてできる; x ₁ は有能
x ₁ は x ₂ (機能 / 用途)の機械	x ₁ は x ₂ (審美者)にとって x ₃ (性質)・x ₄ (審美基準)におい て美しい / 綺麗 / 麗しい / ハ ンサム / かわいい	x _I は暗い / 闍	x ₁ は x ₂ に、x ₃ (並列特性)・x ₄ (並列方向)で隣接する / 隣り 合う; x ₁ は x ₂ の隣
x _I (者)は x ₂ (者)の友人; x _I は x ₂ にたいして友好的	x ₁ は x ₂ (物 / 事)を好む / 好 き / 気に入っている	x _I は数 / 量 / 値	x_{I} は x_{2} (性質)に関して、 x_{3} (極性)に対して凄い; x_{I} はとても x_{2}
x ₁ は x ₂ (場 / 性質 / 状態)に 留まる	x ₁ (者)は x ₂ (動作 / 過程 / 状 態)をやめる / 中止 / 終了する	x _I は生物学的ヒト / ホモサピ エンス	x _I は x ₂ (道具 / 機械 / 者)を x ₃ (目的)のために使う / 用い る

tavla	dizlo	galtu	balvi
purci	clira	lerci	kalci
pinca	bajra	cadzu	srera
drani	bersa	tixnu	ciska
tcidu	rigni	pluka	zenba
jdika	zmadu	mleca	jalge
cfari	bangu	bridi	cmavo
gerna	gismu	jufra	lujvo
rafsi	sumti	tanru	valsi
gapci	litki	sligu	baktu
botpi	kabri	lante	palta
patxu	tanxe	vasru	bloti

x ₁ は x ₂ よりも未来 / 後発; x ₁ は後者; x ₂ は前者	x ₁ は x ₂ (照合枠)・x ₃ (基点)に おいて高い	x ₁ は x ₂ (照合枠)・x ₃ (基点)に おいて低い	x_{I} (者)は x_{2} (者)に x_{3} (題目) について x_{4} (言語)で話す / 語 る
x ₁ は x ₂ (生体)の糞 / 排泄物	x _I (事)は x ₂ (基準)において時 期的 / 時刻的に遅い	x _I (事)は x ₂ (照合枠)において 早い	x ₁ は x ₂ (時点)よりも以前 / 過 去; x ₁ は先人
x ₁ は x ₂ (事)に関して、x ₃ (条 件)・x ₄ (基準)で誤る / 間違う	x ₁ は x ₂ (表面)を x ₃ (肢)で歩く	x ₁ は x ₂ (表面)を x ₃ (肢)・x ₄ (調子)で走る	x ₁ は x ₂ (生体)の尿
x ₁ は x ₂ (文字列)を x ₃ (媒体) に x ₄ (道具)で書く	x ₁ は x ₂ (親)の娘	x ₁ は x ₂ (親)の息子	x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (状 況)のとき x ₄ (基準)において正 しい / 正確 / 適宜
x ₁ は x ₂ (性質 / 数量)に関し て x ₃ (度合)だけ増える	x ₁ (事)は x ₂ にとって、x ₃ (条 件)のもと快い / 心地良い	x ₁ は x ₂ (者)にとって x ₃ (条件) において不快 / 不愉快 / いま いましい / 吐き気をもよおさせ る; x ₂ は x ₁ に愛想を尽かす / 嫌悪感を覚える	x ₁ は x ₂ (文字列)を x ₃ (表面 / 書物)から読む
x _I (事)は x ₂ (事)の結果 / 結 末; x ₂ は x _I に終結する	x ₁ は x ₂ よりも、x ₃ (性質)に関 して x ₄ (数量)ほど劣る / 少な い	x ₁ は x ₂ よりも、x ₃ (性質 / 数 量)の点で、x ₄ (度合)ほど優る / x ₃ が x ₁ には x ₂ よりももっと ある	x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (数 量)ほど減る
x _I (文字列)は x ₂ (品詞)・x ₃ (意味 / 機能)・x ₄ (言語)の機 能語	x _I (du'u)は x ₂ (関係)を x ₃ (項 の列 / 集合)について賓述を表 す関係性 / 命題	x _I は x ₂ (使用者)が x ₃ (概念 / 命題 / 文字列)を表すのに用 いる言語; x ₂ は x _I 語を話す	x _I (事 / 状態)は始まる / 開始 する
x _I (文字列)は x ₂ (意味)・x ₃ (項)を有する、x ₄ (形態素)から 作られた合成語・複合語	x ₁ (文字列)は x ₂ (題目)の、x ₃ (言語)における文	x ₁ (文字列)は x ₂ (意味関係)を x ₃ (項)について表す、x ₄ (形態 素)からなる語根	x _I は x ₂ (言語)の x ₃ (性質)に 関する文法
x ₁ は x ₂ (意味 / 効力)を有す る、x ₃ (言語)の言葉 / 語彙	x ₁ は、x ₂ が x ₃ を修飾し、x ₄ を 意味する、使用法 / 例文 x ₅ に おける複合語	x _I は x ₂ (述語 / 関数)の場所 x ₃ (種類 / 番号)を占める項	x ₁ (文字列)は x ₂ (語)の x ₃ (部 位 / 性質)に由来する、x ₄ (言 語)の形態素 / 語基 / 語幹 / 接辞
x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)のバ ケツ / 桶 / 槽	x ₁ は x ₂ (成分 / 物質)の x ₃ (条件)における固体	x ₁ は x ₂ (成分 / 物質)の、x ₃ (条件)における液体 / 流動体	x ₁ は x ₂ (成分)・x ₃ (条件)の気 体 / ガス
x ₁ は x ₂ (素材)の皿	x _I は x ₂ (生鮮物)を詰めた、x ₃ (素材)の缶容器	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の コップ / カップ / タンブラー / マグ / 茶碗 / 杯	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)・x ₄ (栓 / 蓋)の瓶 / ボトル / 水筒
x ₁ は x ₂ (客 / 荷)・ x ₃ (原動 力)の船 / ボート	x ₁ は x ₂ を内に含む / 包む; x ₁ は x ₂ の容器	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の 箱 / カートン	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の壷 / 鉢 / かめ / やかん / ポット

karce	marce	trene	vinji
briju	ckule	dinju	gusta
zarci	zdani	stuzi	zvati
gasnu	zukte	krinu	mukti
nibli	rinka	dargu	klaji
lalxu	rirxe	cidja	nanba
sanmi	catlu	zgana	cikre
cortu	cukta	cusku	cuxna
danlu	denpa	dirba	djica
gugde	jgari	kumfa	lebna
lojbo	lumci	muvdu	pelji
pensi	pixra	pleji	prenu

x ₁ は x ₂ (荷 / 乗客)・x ₃ (原動 力)の飛行機 / 航空機 / 飛行 船	x ₁ は車両 x ₂ (群れ)·線路網 / 軌道 x ₃ ·原動力 x ₄ の列車 / 鉄道 / 電車 / 汽車 / 地下鉄	x ₁ は x ₂ を x ₃ (媒体)・x ₄ (原動 力)で運ぶ輸送機関 / 乗物	x ₁ は x ₂ (客 / 荷)・x ₃ (原動 力)の車
x ₁ は x ₂ (飲み物 / 食べ物)を x ₃ (客)に提供する飲食店 / レ ストラン / カフェテリア	x_I は x_2 (目的)のための建造 物	x ₁ は x ₂ (所)で x ₃ (科目)を x ₄ (聴衆)に教える、x ₅ (者)によっ て営まれている教育機関 / 学 習施設	x ₁ は x ₂ (従業員)・x ₃ (所)の職 場 / 事務所 / 営業所 / 局
x ₁ (物 / 事)が x ₂ (事 / 所)に 居る / 在る	x ₁ は x ₂ (物 / 事)の本質的 / 恒久的な場所 / 現場	x ₁ は x ₂ の(ための)巣 / 家 / ねぐら / アジト	x ₁ は x ₂ (取引品)・x ₃ (営者)の 店 / 市場
x_1 (事)は x_2 (事)を x_3 (者)に動機する; x_3 は x_1 に鼓舞されて x_2 をする	x ₁ (事)は x ₂ (事)を許容する理 由	x ₁ は x ₂ (行動内容)を x ₃ (目的 / 目標)のために行為 / 実行す る	x_{I} (者)は x_{2} (事)をする
x ₁ は x ₂ (所)における、x ₃ につ ながる街路 / 通り / 回廊	x ₁ は x ₂ (終点)・x ₃ (起点)・x ₄ (経路)の道路 / 車道	x ₁ (事)は x ₂ (事)を x ₃ (条件)に おいて引き起こす	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (法則 / 論 理 / 体系)において余儀なく含 意する / もたらす; x ₁ によって x ₂ は絶対 / まちがいなく起こ る
x _I は x ₂ (種類 / 原料 / 穀物) のパン	x ₁ は x ₂ (摂食者)のための食 べ物 / 食糧 / 餌; x ₁ は x ₂ に 栄養価を与える; x ₁ は食用	x _I は x ₂ (土地)の x ₃ (流域)が x ₄ (河口)に流れる河川	x _I は x ₂ (所)の湖 / 池 / 水た まり
x ₁ は x ₂ を x ₃ (使用)のために 修理 / 修復 / 修繕する / 直 す	x ₁ は x ₂ (対象)を x ₃ (方法)・ x ₄ (条件)で観察 / 観賞 / 鑑 賞する	x_{I} は x_{2} を見る / 見つめる / 見入る	x ₁ (群)は x ₂ (品 / コース)の食 事 / ごはん
x _I は x ₂ (選択肢)を x ₃ (集合) から選ぶ	x _I (者)は x ₂ (内容)を x ₃ (聴 衆)に x ₄ (媒体)で表す / 言う / 表現する	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (著者)・x ₄ (読者)・x ₅ (媒体)の本 / 文献	x ₁ (者)は x ₂ (箇所)に痛みを感 じる; x ₂ が痛い
x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (目的)のために欲する / 求める; x ₁ は x ₃ (目的)のために x ₂ (事)という欲求を満たしたい	x ₁ は x ₂ (者)にとって貴重 / あ いらしい / 大切	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (状態)ながら 待つ、x ₄ (事)の開始以前 / 再 開以前に	x ₁ は x ₂ (種類)の動物
x ₁ は x ₂ (物 / 性質)を x ₃ (者) から取る / 得る / 奪う / 盗む / 取り除く / 没収 / 着服する	x ₁ は x ₂ (構造)内の x ₃ (壁 / 天井 / 床)で仕切られた部屋 / 室	x _I は x ₂ (対象本体)・x ₄ (対象 箇所)を x ₃ (x _I の部分)で掴む / 握る	x ₁ は x ₂ (要素 / 成員)・x ₃ (領 域)の国
x ₁ は x ₂ (資源)の紙	x_I (物)は x_2 (終点)に x_3 (始 点)から x_4 (経路)にわたって動 く; x_I は動的	x ₁ は x ₂ の汚れ x ₃ を洗浄剤 / 用具 x ₄ で洗う	x ₁ は x ₂ (性質面)に関してロジ バン系
x _I は(心理学上の)人; x _I は人 格を有する	x_{I} は x_{2} (金 / 報酬)を x_{3} (者) に x_{4} (対価 / 商品 / サービス) のために支払う	x ₁ は x ₂ (主題)・x ₃ (作者)・x ₄ (媒体)の絵 / 画 / 写真 / 造 形; x ₃ は x ₂ を描いて x ₁ を創る	x ₁ は x ₂ (概念)について思慮する / 考慮する / 熟考する / 思 いを巡らす; x ₂ は考え深い

rirni	skapi	troci	vecnu
vitke	zgike	zasti	xanri
bilma	kanro	cilmo	sudga
darno	jibni	fliba	snada
citno	laldo	ckiku	stela
ganlo	kalri	cnino	slabu
pluja	sampu	kunti	culno
xendo	kusru	cacra	djedi
jeftu	masti	mentu	nanca
snidu	temci	cisma	ckasu
cmila	cpina	kurki	slari
titla	finti	zbasu	terpa

x ₁ (売り手)は x ₂ (品物やサー ビス)を x ₃ (買い手)に x ₄ の額 / 費用 / 出費で売る	x1 は x2 (事 / 状態 / 性質)を x3 (手段 / 方法)で達成 / 獲 得しようと努める / 努力する; x1 は x2 をやってみる	x _I は x ₂ (起源)の(特に動物性 の)革 / 皮膚 / 肌	x ₁ は x ₂ の育ての親 / 保護者 / 保育者 / 養育者; x ₁ は x ₂ を 育てる
x _I は x ₂ (者)による想像; x _I は 架空 / 想像上のもの / 非現実	x ₁ は x ₂ (観点)・x ₃ (認識体 系)において実在する	x ₁ は x ₂ に演奏 / 制作される 音楽	x ₁ は x ₂ (者)・x ₃ (所 / 事)の 客; x ₁ は x ₂ ・x ₃ を訪れる
x ₁ は x ₂ (液体)を欠いて乾燥し ている / 乾いている	x ₁ は x ₂ (液体)で湿っている / 濡れている / じめじめしている; x ₁ はしけている	x ₁ は x ₂ (基準)において健康 / すこやか	x ₁ は x ₂ (症状)の x ₃ (病)を 患っている
x ₁ (者)は x ₂ (成果)を x ₃ (努力 / 試み)によって達成する / 成 功させる	x ₁ は x ₂ (事)に失敗する; x ₁ は x ₂ を怠る	x ₁ は x ₂ に、x ₃ (性質)に関して 近い / 近似	x ₁ は x ₂ から x ₃ (性質)に関し て遠い
x ₁ は x ₂ を x ₃ (仕組)で封じる 錠 / ロック	x ₁ は x ₂ (錠)・x ₃ (特性)の鍵	x ₁ は x ₂ (基準)において古い / 高齢 / 年寄り	x ₁ は x ₂ (基準)において若い
x ₁ は x ₂ (者)にとって x ₃ (性質) の点で x ₄ (観点)から判断して なじみがある	x ₁ は x ₂ (者)にとって、x ₃ (性 質)・x ₄ (基準)に関して新しい	x ₁ は x ₂ (通り抜けた先)へ x ₃ (通り抜けるもの)にとって開い ている	x ₁ は x ₂ (到達されないもの / 所)にたいして x ₃ (通過を妨げ られているもの)にとって閉まっ ている; x ₁ は x ₃ が x ₂ へ達する ことを妨げる
x ₁ は x ₂ で充溢 / 充満してい る	x ₁ は x ₂ (内容)が無い; x ₁ は 空っぽ	x ₁ は x ₂ (性質)に関して簡単 / 単純	x _I は x ₂ (性質)が x ₃ (基準)に おいて複雑 / 煩雑
x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)の満 日	x ₁ の継続時間は x ₂ (数)時間、 x ₃ (基準)で; x ₁ は x ₂ (数)時間 かかる	x _I (者)は x ₂ にたいして酷い / 意地悪 / 不親切	x ₁ (者)は x ₂ にたいして x ₃ (行 為)で親切 / 優しい
x _I は x ₂ (数(初期設定では1 年))年間、x ₃ (基準)で継続す る; x _I は年次	x ₁ は x ₂ (数)分の時間間隔、x ₃ (基準)において	x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (暦)の月	x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)の週
x ₁ は x ₂ (者)を x ₃ (事 / 性質) について x ₄ (行為)で嘲る / 笑 いものにする / ばかにする / ひやかす	x_I はほほえむ / にやつく	x _I は x ₂ (時点)から x ₃ (時点) までの間隔 / 経過 / 時間	x ₁ は x ₂ (数量)の、x ₃ (基準)に おける秒
x ₁ は x ₂ (者)にとってすっぱい	x ₁ は x ₂ (者)にたいして苦い / ビター	x _I は x ₂ (味覚者)にとってから い / スパイシー	x ₁ は笑う / 笑い声をあげる
x ₁ は x ₂ を恐れる / 怖がる / に怯える; x ₂ は x ₁ をぎょっとさ せる / 脅す	x ₁ は x ₂ を x ₃ (素材)から造る / 作る / 工作する	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的 / 機能)の ために x ₄ (既存要素)から創る / 発明する / 著する; x ₁ は創 作的	x ₁ は x ₂ にとって甘い

xanka	cinri	trina	xajmi
zdile	benji	bevri	mrilu
cpedu	pikci	cmima	girzu
lanzu	jorne	lasna	cenba
galfi	grake	mitre	xampo
darxi	daspo	gunta	janli
porpi	xrani	curmi	fraxu
cpana	pencu	punji	sefta
banro	cabna	cafne	canci
ciblu	citsi	claxu	cmana
facki	farna	finpe	grana
jatna	jdini	jinsa	junla

x _I は x ₂ (観察者)にとって x ₃ (性質)の点で滑稽 / おどけて いる	x ₁ は x ₂ を x ₃ (性質)で誘惑す る; x ₁ は x ₂ にとって魅力的	x _I (事)は x ₂ の関心を惹く; x ₂ は x _I に関心がある	x ₁ は x ₂ (事)について緊張 / 心配する; x ₁ は x ₂ が不安
x ₁ は x ₂ (郵便物 / 手紙 / E メール)を x ₃ (終点)に x ₄ (始 点)から x ₅ (ネットワーク / シス テム)によって送達する	x ₁ は x ₂ (荷)を x ₃ (終点)に x ₄ (始点)から x ₅ (道筋)を通って 運ぶ	x ₁ は x ₂ を x ₃ (受け手)に x ₄ (起源 / 送信元)から x ₅ (方法 / 媒体)によって送る / 届ける	x _I (事)は x ₂ (観点)にとって x ₃ (性質)についておもしろい / 愉 しい; x ₂ は x _I を楽しむ
x ₁ は x ₂ (共通性質)・x ₃ (集 合)・x ₄ (関係)の組 / チーム	x_{I} は x_{2} (集合)の成員 / メン バー; x_{I} は x_{2} に属する	x ₁ は x ₂ (者)に x ₃ (事 / 物)を 請う / せがむ / 懇願する / 嘆 願する	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (者)に x ₄ (態度 / 方法)で頼む
x ₁ は x ₂ (性質)に関して x ₃ (数 量 / 度合)ほど x ₄ (環境条件) において変化 / 変質 / 変身す る / 変わる	x ₁ (者)は x ₂ を x ₃ に x ₄ (留め 具)で留める / つなげる / くっ つける / 縛る	x ₁ は x ₂ (対象本体)と、x ₃ (対 象箇所)において結合 / 接続し ている; x ₁ と x ₂ は結束してい る	x ₁ (群)は x ₂ (成員)の、x ₃ (基 準)において結ばれている家族 / 部族
x ₁ は x ₂ (数)・x ₃ (基準)のアン ペア	x ₁ は x ₂ (数量)・x ₃ (方向)・x ₄ (基準)のメートル; x ₁ は x ₂ メー トル	x ₁ は x ₂ (数)· x ₃ (基準)のグラ ム	x ₁ は x ₂ を x ₃ に改変する / 変 える
x ₁ は x ₂ に衝突 / 激突する / ぶつかる	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的)のために 攻撃 / 侵攻する	x _I (事)は x ₂ を破壊する / 破 滅させる / 倒す; x _I は破壊的	x _I は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)を x ₄ で打つ / 叩く
x ₁ は x ₂ を x ₃ (事)について許 す / 容赦する	x ₁ (者)は x ₂ (事)を x ₃ (条件)に おいて許容 / 許可する	x ₁ (事)は x ₂ (対象)に、x ₃ (性 質)に関して x ₄ (損傷 / ダメー ジ)を与える; x ₁ は x ₂ を傷つけ る / 傷める / 損害する	x ₁ は砕けて / 壊れて x ₂ (破片) になる
x ₁ は x ₂ (もの)・x ₃ (側)・x ₄ (境)の表面	x ₁ は x ₂ を x ₃ (所)に置く / 設 置する	x _I は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)を x ₄ で触る	x ₁ は x ₂ (表面)の上に(置いて / 立って)在る、x ₃ (観点)で
x _I は x ₂ (所 / 視界)から消える	x _I (事)は x ₂ (基準)において頻 繁 / しょっちゅう / 頻発する / よくある	x ₁ は x ₂ と同時; x ₁ は現在 / 今	x ₁ は x ₂ (結果)に x ₃ (始原)か ら育つ / 育成する / 成長する
x ₁ は x ₂ から突き出ている山	x ₁ は x ₂ を欠く; x ₁ は x ₂ 無し	x _I は x ₂ (性質 / 周期特性)・ x ₃ (年)の季節	x ₁ は x ₂ (生体)の血 / 血液
x ₁ は x ₂ (素材)の杖 / さお / ステッキ / ロッド	x ₁ は x ₂ (種類)の魚	x ₁ は x ₂ (物 / 事)・x ₃ (照合 枠)の向き / 方向 / 方角; x ₃ から観て x ₂ は x ₁ のほうにある	x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて発見する; x ₁ は x ₃ (物) を見つける / 探し当てる
x ₁ は x ₂ (時間単位)を x ₃ (精 度)・x ₄ (方法)で計測する時計 / 計時器具	x ₁ は x ₂ (汚れ)を x ₃ (観点)に おいて持っていない; x ₁ は汚れ ていない / 清らか	x _I は x ₂ (発行源)のお金; x _I は 金融	x ₁ は x ₂ (活動領域 / 権限範疇)における指揮者 / 指導者 / 首領 / 長 / リーダー / キャプ テン

kampu	kansa	kecti	klaku
lakne	limna	liste	misno
nitcu	pacna	ponse	ranji
renro	renvi	senva	serti
sidju	speni	stapa	tcana
tcima	tunta	vorme	jimpe
masno	sutra	frili	nandu
condi	caxno	bruna	mensi
preti	danfu	snura	ckape
macnu	zmiku	jinru	fulta
zifre	bilga	rarna	rutni
sirji	korcu	bakni	banfi

x ₁ は x ₂ (涙)・x ₃ (理由)で泣く	x ₁ は x ₂ を x ₃ (事)について哀 れむ / 慈しむ / かわいそうだと 思う; x ₁ は慈悲的	x ₁ は x ₂ に、x ₃ (事)において伴 う / 付き添う; x ₁ と x ₂ は一緒	x _I (性質)は x ₂ (集合)の間で普 遍 / 一般的; x _I は普通
x ₁ (人 / 物 / 事)は x ₂ (群)の 間で有名	x_1 は x_2 (集合)を x_3 (序列)で x_4 (媒体)に表した目録 / カタログ / リスト / 一覧 / 名簿 /ログ	x ₁ は x ₂ (液体)中を泳ぐ / 水 泳する	x _I (事)は x ₂ (条件)でありうる / 起こりうる / 蓋然的
x ₁ (事 / 性質)は x ₂ (時間 / 期 間)にわたって継続する / 続く	x ₁ は x ₂ を x ₃ (法 / 慣習)のも と所有する	x_I は x_2 (事)を x_3 (見込み / 確率 0-1)で期待する / 希望す る / 願う; x_2 は望まれている	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的 / 行動)の ために要する; x ₂ が x ₁ には必 要
x _I は x ₂ (構造)・x ₃ (段数)の 階段	x ₁ は x ₂ (事)を夢見る; x ₂ は夢 想 / 幻想	x ₁ は x ₂ (事)を x ₃ (時間 / 期 間)にわたって耐え抜く / 辛抱 する / 我慢する; x ₁ は長持ち する	x ₁ は x ₂ を x ₃ (方向)に投げる
x ₁ は x ₂ (交通 / コミュニケー ション / 配給のネットワーク)の 駅 / 局 / ノード	x ₁ は x ₂ を x ₃ で踏む	x ₁ は x ₂ と結婚している / の配 偶者、x ₃ (法律 / 規則 / 慣習) のもと	x ₁ は x ₂ (者)を x ₃ (行動 / 事) に関して助ける
x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて理解する; x ₁ は x ₃ がわ かる	x ₁ は x ₂ ・x ₃ 間の、x ₄ (構造 体)の扉 / 戸口 / 出入口 / 門 戸 /ドア	x ₁ (物)は x ₂ を刺す / 突く / 突 き刺す / つつく; x ₂ は x ₁ に刺 される	x ₁ は x ₂ (所 / 地域)の気象 / 気候 / 天候 / 天気
x ₁ は x ₂ にとって、x ₃ (条件)の もと難しい / 難関	x_{I} (事)は x_{2} (者)にとって x_{3} (条件)において簡単 / 容易; x_{2} は x_{I} をた易くこなす	x ₁ は x ₂ (動作 / 事)に関して 速い / すばやい / 敏速 / 俊 敏	x ₁ は x ₂ (事)に関して速度的に 遅い / のろい / もたもたする
x ₁ は x ₂ と、x ₃ (血縁)によって 姉妹関係にある; x ₁ は x ₂ の姉 / 妹	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (血縁関係)によ る兄 / 弟	x ₁ は x ₂ (方向 / 性質)に関し て x ₃ (照合枠)・x ₄ (基準)で浅 い / 浅はか / 薄い	x _I は x ₂ (性質 / 方向)に関して x ₃ (照合枠)・x ₄ (標準)におい て深い
x ₁ は x ₂ にとって x ₃ (条件)にお いて危険; x ₁ はおっかない	x ₁ は x ₂ (事 / 危険)にたいして 安全	x _I は x ₂ (質問 / 問題)に対す る解答 / 回答 / 返答	x ₁ (文字列)は x ₂ (題目)に関する、x ₃ (者)から x ₄ (者)への質問 / 質疑
x ₁ は x ₂ (気体 / 液体)に浮か ぶ; x ₁ は浮遊物	x ₁ は x ₂ に漬かる / 浸かる / 沈む / 潜る	x ₁ は x ₂ (機能)に関して x ₃ (条 件)で自動	x ₁ (事)は x ₂ (機能)に関して手 動 / マニュアル
x_I は人工物; x_I は人為的	x _I は自然 / 天然 / 本能的 / 自発的	x ₁ は x ₂ (行為)を x ₃ (協定 / 契約 / 常識)のために遂行する 義務を負っている; x ₁ は x ₂ を しなければならない	x ₁ は自由である、x ₂ (事 / 状態)になることにおいて、x ₃ という条件で
x ₁ は x ₂ (種類)の両生綱 / 両 生類動物	x ₁ は x ₂ (種類)のウシ属動物	x _I は曲がっている / 歪んでい る / ねじれている	x ₁ は x ₂ ・x ₃ の間でまっすぐ / 直線的 / 直接的

cinki	cipni	curnu	gerku
mabru	mlatu	respa	birje
ckafi	jikru	jisra	ladru
tcati	vanju	sance	savru
voksa	birti	krici	morji
senpi	smadi	bende	cecmu
klesi	ckini	srana	jitro
minde	sazri	tinbe	bunre
narju	zirpu	simlu	simsa
simxu	jenmi	pulji	sonci
ckana	kicne	matci	cinba
gletu	broda	brode	brodi

x ₁ は x ₂ (種類)のイヌ科動物 (オオカミ / イエイヌ / コヨーテ / ジャッカル / リカオン / タヌ キ / キツネ等)	x ₁ は x ₂ (種類)の無脊椎動物 (ミミズ / クラゲ / イカ等)	x1 は x2 (種類)のトリ綱(ダチョウ / キジ / カモ / カッコウ / オウム / ツバメ / フクロウ / ハト/ツル / コウノトリ / ペリカン /フラミンゴ / ペンギン…目)	x _I は x ₂ (種類)の昆虫綱(甲虫 / チョウ / ハエ / ハチ / カメム シ / バッタ / トンボ…目)
x _I は x ₂ (起源)の発泡酒 / ビール / エール	x ₁ は x ₂ (種類)の爬虫綱 / 爬 虫類(カメ / トカゲ / ヘビ / ワ ニ)	x ₁ は x ₂ (種類)のネコ科動物 (チーター / イエネコ / ヤマネコ / ヒョウ / ピューマ等)	x ₁ は x ₂ (種類)の哺乳綱動物
x ₁ は x ₂ (起源)のミルク / 牛 乳; x ₁ は乳性 / 酪農の	x ₁ は x ₂ (原料 / 種類)の汁 / ジュース	x _I は x ₂ (原料)の蒸留から出 来た酒 / アルコール飲料	x ₁ は x ₂ (種類)のコーヒー
x ₁ は x ₂ (者)・x ₃ (知覚体系)に たいする騒音 / ノイズ	x ₁ は x ₂ が発する音; x ₂ は音 がする	x _I は x ₂ (果物成分)のワイン / 葡萄酒	x _I は x ₂ (葉 / 原料)の茶 / 紅 茶 / 緑茶
x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて思い出す / 回想する	x ₁ は x ₂ (命題)を x ₃ (題目)に ついて信じる	x _I は x ₂ (命題)が真であると確 信している	x ₁ は x ₂ (本体)の声
x _I は x ₂ (有機体)の共同体 / 社会 / コミュニティ / 群落 / 集団営巣地 / 植民地	x _I は x ₂ (者達)・x ₃ (引率者) からなる、x ₄ (目的)のための仲 間 / チーム / 乗組員 / バンド / 班	x ₁ は x ₂ (命題)を、x ₃ (題目)に ついて推測する	x _I は x ₂ (命題)の真実性を疑 う; x ₂ は信憑性に欠ける
x ₁ は x ₂ を x ₃ (動作 / 事)に関 して制御 / 指揮 / 引率する	x ₁ は x ₂ に関連する / 関係が ある	x ₁ は x ₂ と x ₃ (関係性)によっ て繋がりがある / 同系	x _I は x ₂ (上位の枠組)・x ₃ (特 質)の部門 / カテゴリー / クラ ス / 組 / 派 / 種類 / タイプ
x _I は茶色 / 黄褐色 / 小麦色	x _I は x ₂ (命令 / 規則)に服従 する / 従う; x _I は従順	x ₁ は x ₂ を x ₃ (目的)のために 操作する	x ₁ は x ₂ (者)に x ₃ (事)が起こ るよう / を行うよう命令 / 指令 / 指図する
x ₁ は x ₂ に、x ₃ (性質)の点で 似ている / 相似的; x ₁ は x ₂ の よう	x ₁ は x ₂ (性質)であるよう x ₃ (者)に x ₄ (状態条件)の下で見 受けられる; x ₁ は x ₂ らしい気 が x ₃ にする	x ₁ は紫色 / パープル	x_I は橙色 / オレンジ色
x ₁ は x ₂ (隊)の戦士 / 兵士 / 闘士	x ₁ は x ₂ (法 / 治安)を守る警察(官)	x _I (群)は x ₂ (群 / 共同体)に 奉仕する、x ₃ (機動特性)の軍 隊	x _I (集合)は x ₂ (事 / 性質)の 点で相互的 / 共通し合ってい る
x ₁ は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象 箇所)にキス / 接吻 / くちづけ する	x ₁ は x ₂ (素材)の敷物 / マット / むしろ / ござ / たたみ	x_1 は x_2 のための、 x_3 (素材) のクッション / 座布団; x_1 は x_2 を x_3 で緩衝する	x _I は x ₂ (素材)の、x ₃ (者 / 物 / 事)を支えるための寝台 / ベッド
代ブリディその3[x ₁ を始めとす るPS全体が文脈次第]	代ブリディその2[x ₁ を始めとす るPS全体が文脈次第]	代ブリディその1[x _I を始めとす るPS全体が文脈次第]	x ₁ は x ₂ と性交 / 交尾 / セック スする

brodo	brodu	creka	cutci
dakli	daski	gluta	kosta
mapku	palku	pastu	skaci
smoka	taxfu	bancu	bapli
canko	catra	cedra	cifnu
cinmo	cipra	ckire	clite
ctino	cumki	cupra	dicra
fadni	fange	fanza	fendi
fengu	funca	gacri	galxe
gusni	jinga	jipno	jivna
judri	jukpa	kacma	kagni
karni	kevna	klani	lafti

x_{I} は x_{2} (足 / ひづめ)を覆う / 守るための x_{3} (素材)の靴	x _I は x ₂ (素材)の上着 / トップ ス	代ブリディその5[x ₁ を始めとす るPS全体が文脈次第]	代ブリディその4[x ₁ を始めとす るPS全体が文脈次第]
x ₁ は x ₂ (素材)のコート / ジャケット / マント	x ₁ は手袋 / グローブ / ミトン	x ₁ は x ₂ (物)のためのポケット / ポーチ / 小物入れ	x ₁ は x ₂ (内容)・x ₃ (素材)の鞄 / バッグ / リュックサック
x ₁ は x ₂ (素材)のスカート / キ ルト	x ₁ は x ₂ (素材)のローブ / チュ ニック / ガウン / ドレス	x ₁ は x ₂ (素材)のズボン / ス ラックス / パンツ(女性用)	x ₁ は x ₂ (素材)の帽子 / 冠 / 兜 / ヘルメット
x _I (性質 / 力)は x ₂ (事)を引き 起こす / もたらす	x ₁ は x ₂ (境界 / 限度)を x ₃ (照合点)について x ₄ (性質 / 数量)だけ越している / 超えて いる	x ₁ は x ₂ (身体部分 / 性別 / 種族)· x ₃ (目的 / 機能)の衣 服 / 服飾	x ₁ は x ₂ (素材)の靴下 / ストッ キング / タイツ
x ₁ は x ₂ (生物種)の幼児 / 赤 ちゃん	x _I は x ₂ (事 / 物 / 性質 / 間 隔)を特徴とする時代 / 時期 / 年代	x ₁ は x ₂ を x ₃ (動作 / 方法)で 殺す	x ₁ は x ₂ (壁 / 建物 / 構造)の 窓 / 門 / 入口 / 出口 / 玄関
x ₁ は x ₂ (事)に際し、x ₃ (照合 枠)において礼儀正しい / 行儀 が良い	x ₁ (者)は x ₂ (者)に x ₃ (事 / 性 質)を感謝する; x ₂ が x ₃ をした ことについて x ₁ はありがたく思 う; x ₃ であることはありがたい	x _I (過程 / 事)は x ₂ (性質)を x ₃ について確かめる試験 / 実 験 / テスト	x _I は x ₂ (感情)を x ₃ について 覚える; x _I は感情的 / ムードに 浸っている
x _I (事)は x ₂ (物 / 事)を x ₃ (妨 害性質)によって阻止 / 中断 / 妨害する	x ₁ は x ₂ (物)を x ₃ (過程)によっ て生産 / 産出 / 製造する	x _I (事)は x ₂ (条件)においてあ りえる / 可能; x _I は可能性	x ₁ は x ₂ (物)・x ₃ (光)の陰 / 影
x ₁ (者)は x ₂ を x ₃ (部分 / 個) に x ₄ (方法 / 区分)によって分 ける	x _I (事)は x ₂ の気に障る / をい らいらさせる; x ₂ は x _I で苛つ く; x _I は邪魔	x ₁ は x ₂ にたいして x ₃ (性質) の点で異質 / 外来 / 別世界 的 / 風変わり	x ₁ は x ₂ (性質)・x ₃ (集合)にお いて平凡 / 通常 / 普通
x ₁ は x ₂ (本体)の喉 / 咽喉 / 食道	x ₁ は x ₂ の覆い / 蓋 / カバー; x ₁ は x ₂ に被さっている	x _I (事 / 性質)は x ₂ の運; x _I はまぐれ / めぐり合わせ	x ₁ は x ₂ (者)にたいして x ₃ (事 / 性質)について憤慨している / 怒っている
x ₁ は x ₂ と x ₃ (事)に関して x ₄ (利益)を競う / 競合する / 試 合する	x ₁ は x ₂ (本体)の先端 / 先っ ぽ	x ₁ は x ₂ (利益)を x ₃ (競合相手 / 敗者)から x ₄ (試合)において 勝ち取る; x ₁ は x ₃ に勝利する; x ₃ は x ₁ に敗北する	x ₁ (エネルギー)は x ₂ (対象)を x ₃ (光源)に基づいて照らす; x ₃ は x ₂ を x ₁ で照らす
x ₁ は x ₂ (権限)・x ₃ (目的)の 会社 / 企業	x ₁ は x ₂ (光学的対象)を x ₃ (媒 体)に記録するカメラ	x _I は x ₂ (完成品)に x ₃ (方法) で料理する	x ₁ は x ₂ の、x ₃ (体系)における 住所 / 宛先
x ₁ (力)は x ₂ (対象本体)・x ₃ (対象箇所)を x ₄ (重力)に対し て持ち上げる / 拾う / すくう	x _I は x ₂ (数)を測定値として x ₃ (尺度 / 概念)について測定さ れた量	x1 は x2 の穴; x2 は x1 (箇所) において貫通している	x ₁ は x ₂ (内容)・ x ₃ (出版者)・ x ₄ (読者)の刊行物 / 雑誌 / 新聞

larcu	lazni	lerfu	lidne
lifri	livla	manci	midju
mintu	mipri	munje	nabmi
pemci	pinsi	platu	plipe
ralju	rapli	rectu	sanga
sarcu	sinma	skami	skicu
sovda	spofu	sruri	tatpi
tcena	tcita	vacri	vajni
vasxu	vimcu	vindu	xabju
xagji	xenru	zekri	

x_1 は x_2 を、 x_3 (序列)において 先行する / 先立つ / 率先する; x_2 は x_1 に続く; x_1 は前者; x_2 は後者	x ₁ は x ₂ (文字体系)において x ₃ を表す字(文字 / 数字)	x _I (者)は x ₂ (動作 / 仕事 / 努 力 / 事)に関して怠惰 / 怠け る; x _I は x ₂ を怠る	x _I (創作物 / 創作過程)は x ₂ (芸術様式 / 芸術流派)の実践 / 応用; x _I は芸術的
x _I は x ₂ の中央 / 中心 / 中枢 / 真ん中	x ₁ は x ₂ に畏敬の念を感じる / 驚嘆する; x ₁ は x ₂ を摩訶不思 議に思う	x_1 は x_2 のための燃料	x_I (者 / 事)は x_2 (事)を経験する; x_2 に x_I は見舞われる; x_2 は経験的 / 実験上 / 実証可能
x ₁ (事)は x ₂ が遭遇した、x ₃ (状況 / 課業)における問題; x ₁ は x ₂ に熟考を要する	x ₁ は x ₂ (領域 / 分野)・x ₃ (法 則・原理)の世界	x ₁ は x ₂ を x ₃ から、x ₄ (方法) によって匿う / 隠す / 秘密に する	x ₁ は x ₂ と、x ₃ (基準)において 同種
x ₁ (者 / 物)は x ₂ (終点)に x ₃ (起点)から x ₄ (高さ)ほど x ₅ (動力)によって跳躍 / ジャンプ する	x ₁ (者)は x ₂ (物 / 事)を x ₃ (事)のために計画 / 設計 / デ ザインする / 企てる	x ₁ は x ₂ (素材)の鉛筆 / クレヨ ン	x ₁ は x ₂ (特徴)・x ₃ (作者)・x ₄ (読者)の詩
x ₁ は x ₂ (音楽)を x ₃ (聴衆)に 歌う / 詠唱する	x ₁ は x ₂ (生体)の肉	x ₁ (動作)は x ₂ (回数)にわたっ て繰り返す / 循環 / 反復する	x ₁ は x ₂ (集合)・x ₃ (性質)にお いて主要 / 大本
x ₁ (者)は x ₂ (物 / 事 / 状態) を x ₃ (者)に x ₄ (表現 / 文字 列)によって描写 / 叙述する	x ₁ は x ₂ (目的 / 機能)のコン ピュータ	x ₁ は x ₂ を尊重・尊敬する; x ₂ は尊い	x ₁ (抽象)は x ₂ (状態 / 過程) のために x ₃ (条件)のもと必須 / 欠かせない
x ₁ は x ₂ (事)によって疲労 / 疲 弊している / 疲れている	x ₁ は x ₂ を x ₃ (方向 / 次元 / 面)に関して包囲する / 取り囲 む	x ₁ は x ₂ (機能)に関して故障し ている / 使用不可能	x _I は x ₂ (生体)の卵 / 卵子 / 花粉 / 配偶子
x ₁ (物 / 事)は x ₂ (人 / 事)に とって、x ₃ (性質 / 理由)に関し て重要 / 大事	x ₁ は x ₂ (領域 / 惑星)・x ₃ (成 分)の空気 / 大気	x ₁ は x ₂ の x ₃ (情報)を表す札 / タグ	x ₁ は x ₂ (範囲)にわたり x ₃ (次 元)において x ₄ (通常の範囲) から伸びる / 拡張する
x ₁ は x ₂ (所)に住む / 暮らす / 棲息 / 生息する	x ₁ は x ₂ にとって毒 / 中毒性 がある	x ₁ は x ₂ を x ₃ から、x ₄ だけ残 して除去 / 控除する / 差し引 く	x ₁ は x ₂ (気体)を吸う / 吐く
	x _I (事)は x ₂ (観点)にとって犯 罪	x ₁ は x ₂ (事)を後悔する; x ₁ は x ₂ を残念に思う	x ₁ は x ₂ に飢える; x ₁ は腹をす かしている / おなかがへってい る; x ₁ は x ₂ (燃料 / 栄養)の補 充を必要としている